

生きる力が地域を導く

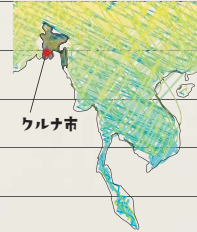
Bangladesh バングラデシュ



バングラデシュの南西部に位置するクルナ市。市内のごみ集積場や、郊外にある最終処分場には、ペットボトル、古紙、缶などの廃棄物を拾い、それを仲介業者へ売り渡す“ごみ拾い人”がいます。彼らは、悪臭が漂い、分別されていないごみが山積みになっている危険な環境の中での労働を余儀なくされています。

こうした状況を受けて、市、大学、NGO、それに住民たちが協力して、ごみ拾い人の労働と生活環境の改善や、社会的な地位の向上を図るための支援活動を、2015年から3年間の計画で行っています。

ごみ拾い人になる背景には、何としてでも生計を立てなければならないという貧困との闘いがあります。その一方で、廃棄物を回収し分別する彼らは、地域の資源循環や環境保全のリーダーとしての役割を担っているともいえます。私は、彼らが一生涯懸命にごみを拾う姿から、生きる力を感じるのです。



撮影：佐藤 秀樹（公益社団法人日本環境教育フォーラム・国際事業部）

あなたの作品募集中！

「my photo」では、あなたが撮影した写真を募集しています。貧困や環境問題などをテーマにした写真、国内外問わず国際協力の最前線で活動に励む日本人や開発途上国の人の姿、テレビや新聞ではなかなか報じられない土地の風景や人々の暮らしなど、国際協力や途上国を身近に感じられる写真を、撮影時のエピソードを添えてご応募ください。応募作品の中から毎号1枚、本コーナーで紹介させていただきます。

応募条件 ①応募者本人が撮影した作品に限ります。②被写体に関する肖像権は、応募者の責任において了解が得られているものとします。③写真は、解像度が300万画素以上(目安)で撮影されていること、また画像の記録形式はJPEGを推奨します。

応募方法 お名前、連絡先(電話番号とEメール)、エピソード(300~350字)、記名の可否をご記入の上、写真と共に応募先アドレスまでEメールでお送りください。
*応募作品は本コーナーの他に、事前確認の上でJICAの広報活動に活用させていただく場合があります。ご記入いただいた個人情報はこちら以外の目的では使用いたしません。また、応募作品はご返却いたしませんので、あらかじめご了承ください。

応募 / 問い合わせ先

jica-photo@idj.co.jp

〔mundi〕編集部宛